

2022(令和4)年度  
収支予算書

2022年4月1日から  
2023年3月31日まで

2022年3月16日

公益財団法人 助成財団センター

2022(令和4)年度 収支予算書(損益計算方式)

(単位:円)

	2022(令和4)年度 予算額	2021(令和3)年度 予算額	対2021(令和3)年度 予算増減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	4,070,000	4,220,000	△ 150,000	
基本財産受取利息	4,070,000	4,220,000	△ 150,000	
特定基本財産運用益	1,350,000	1,480,000	△ 130,000	
特定基本財産受取利息	1,350,000	1,480,000	△ 130,000	
特定資産運用益	0	50,000	△ 50,000	
特定資産受取利息	0	50,000	△ 50,000	
受取会費	31,000,000	30,500,000	500,000	前年度実績より会員純増+15口、2021年度 特別会費 4口△24万円・下期加入 5 団体+15万円
正会員受取会費	31,000,000	30,500,000	500,000	
事業収益	6,350,000	7,000,000	△ 650,000	△ 650,000
支援事業収益	4,700,000	5,000,000	△ 300,000	
研修・相談事業収益	3,700,000	4,000,000	△ 300,000	新会計セミナーの開催+450千円、参加費見直し(最低料金+1,000円)+500千円
ホームページサービス収益	900,000	900,000	0	
その他支援事業収益	100,000	100,000	0	NPO支援財団研究会事務業務
情報整備事業収益	400,000	400,000	0	
助成関連データ収益	400,000	400,000	0	
情報提供事業収益	1,250,000	1,600,000	△ 350,000	
助成団体要覧収益	400,000	400,000	0	リニューアル「助成団体年報(白書)」刊行
助成金応募ガイド(研)収益	450,000	800,000	△ 350,000	販売見込200冊
助成金応募ガイド(NPO)収益	400,000	400,000	0	販売見込200冊
受取補助金等	2,815,000	1,496,000	1,319,000	
受取補助金等振替額	2,815,000	1,496,000	1,319,000	※1 新情報システム・当期受取助成金 1,000千円+減価償却費 815千円〔前々期(2020年度)および前期(2021年度)取得分〕+新研究会 助成金 1,000千円
受取寄付金等	6,824,000	8,824,000	△ 2,000,000	
受取寄付金振替額	6,824,000	8,824,000	△ 2,000,000	※2 (当期受取寄付金1,810千円+前期受取寄付金6,190千円) - (当期分ソフトウェア取得1,470千円 - 減価償却費(当期取得分)294千円)
雑収益	90,000	90,000	0	
受取利息			0	
雑収益	90,000	90,000	0	
経常収益計	52,499,000	53,660,000	△ 1,161,000	
(2) 経常費用				
①事業費	43,173,000	44,920,000	△ 1,747,000	
役員報酬	4,800,000	4,460,000	340,000	
給料手当	15,082,000	14,005,000	1,077,000	職員採用・職員登用
賞与引当金繰入額	824,000	600,000	224,000	
臨時雇賃金	650,000	650,000	0	新情報システム350千円及び新研究会担当300千円
役員退職慰労引当金繰入額	198,000			新理事分
退職給付費用	0	500,000	△ 500,000	
法定福利費	1,822,000	1,550,000	272,000	職員採用・職員登用
福利厚生費	9,000		9,000	
会議費	1,249,000	550,000	699,000	新研究会・調査費1,000千円
旅費交通費	1,040,000	1,450,000	△ 410,000	NPO支援財団研究会・WEB開催継続
通信運搬費	1,807,000	3,800,000	△ 1,993,000	出版販売諸掛り・印刷製本費へ計上、出版販売諸掛データベース調査費1,551千円・通信運搬費475千円
減価償却費	952,000	880,000	72,000	
消耗品費	235,000	660,000	△ 425,000	研修室機器整理 終了
備品費	577,000	400,000	177,000	
印刷製本費	5,213,000	5,100,000	113,000	※3 団体要覧リニューアル「助成財団年報(白書)」刊行費用 500千円+販売諸掛りを含む当期計上印刷費 2,889千円
光熱水料費	350,000	400,000	△ 50,000	
賃借料	5,003,000	5,000,000	3,000	
清掃費	206,000	215,000	1,000	
諸謝金	1,048,000	720,000	328,000	
租税公課	398,000	400,000	△ 2,000	
会場費	0	900,000	△ 900,000	セミナー・フォーラムのWEB開催継続
交流関係費	0	100,000	△ 100,000	セミナー・フォーラムのWEB開催継続
ホームページサービス委託費	600,000	600,000	0	
資料収集整備費	100,000	100,000	0	
データ・システム管理費	623,000	1,430,000	△ 807,000	バックアップ自動更新サーバ設置・リース料減
広告宣伝費	100,000	100,000	0	
図書費	51,000	50,000	1,000	
研修参加費	5,000		5,000	
委託費	0		0	
雑費	221,000	300,000	△ 79,000	
②管理費	12,781,000	14,210,000	△ 1,429,000	
役員報酬	1,920,000	1,440,000	480,000	
給料手当	3,168,000	4,195,000	△ 1,027,000	職員採用・職員登用
賞与引当金繰入額	141,000	250,000	△ 109,000	
臨時雇賃金	0	250,000	△ 250,000	
役員退職慰労引当金繰入額	84,000			
退職給付費用	0	200,000	△ 200,000	
法定福利費	763,000		763,000	
福利厚生費	2,000	650,000	△ 648,000	
会議費	92,000	100,000	△ 8,000	
旅費交通費	640,000	800,000	△ 160,000	
通信運搬費	292,000	250,000	42,000	
減価償却費	68,000	80,000	△ 12,000	
消耗品費	109,000	350,000	△ 241,000	会議室機器整理 終了
備品費	546,000	450,000	96,000	
印刷製本費	357,000	300,000	57,000	
光熱水料費	188,000	200,000	△ 12,000	
賃借料	2,694,000	2,700,000	△ 6,000	
清掃費	116,000	115,000	1,000	

	2022(令和4)年度 予算額	2021(令和3)年度 予算額	対2021(令和3)年度 予算増減	備 考
保険料	141,000	170,000	△ 29,000	
諸謝金	130,000	200,000	△ 70,000	
租税公課	54,000	60,000	△ 6,000	
諸会費	424,000	600,000	△ 176,000	
図書費	1,000		1,000	
研修参加費	44,000	50,000	△ 6,000	
委託費	787,000	600,000	187,000	税理士事務所顧問契約
雑費	20,000	200,000	△ 180,000	
経常費用計	55,954,000	59,130,000	△ 3,176,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,455,000	△ 5,470,000	2,015,000	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 3,455,000	△ 5,470,000	2,015,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用	0	0		
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 3,455,000	△ 5,470,000	2,015,000	
一般正味財産期首残高	84,872,217	89,710,553	△ 4,838,336	
一般正味財産期末残高	81,417,217	84,240,553	△ 2,823,336	
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	2,000,000	1,000,000	1,000,000	
受取民間助成金	2,000,000	1,000,000	1,000,000	当期新情報システム助成金1,000千円+新研究会 助成金 1,000千円
受取寄付金	1,810,000	2,540,000	△ 730,000	
受取寄付金	1,810,000	2,540,000	△ 730,000	当期新情報システム寄付金
②一般正味財産への振替額	△ 9,639,000	△ 10,320,000	681,000	
一般正味財産への振替額	△ 9,639,000	△ 10,320,000	681,000	※4 当期に受け入れた指定寄付の使用分+過年度積み立て分の取崩し-(当期分ソフトウェア費用-減価償却費)+新研究会 助成金 1,000千円
当期指定正味財産増減額	△ 5,829,000	△ 6,780,000	951,000	
指定正味財産期首残高	305,547,622	324,415,548	△ 18,867,926	
指定正味財産期末残高	299,718,622	317,635,548	△ 17,916,926	
III 正味財産期末残高	381,135,839	401,876,101	△ 20,740,262	

#### 2022年度予算

※1 公2事業 新情報システム助成金・当期受取助成金 1,000千円+減価償却費815千円 +公4事業 新研究会 助成金 1,000千円= 2,815千円

・減価償却費815千円=前々期(2020年度)取得分521千円+前期(2021年度)取得分294千円  
前々期(2020年度分)2,607千円および前期(2021年度分)のソフトウェア費用1,470千円・5年償却の当期分である。

※2 {当期受取寄付金1,810千円+前期受取寄付金6,190千円(①+②)} - {当期分ソフトウェア取得1,470千円-減価償却費(当期取得分)294千円} =6,824千円

・減価償却費294千円は、当期分のソフトウェア費用1,470千円・5年償却の当期分である。  
・新情報システムプロジェクト積立資産取崩額(①) = 当期開発費用6,000千円-(当期受取助成金 1,000千円+当期受取寄付金1,810千円)=3,190千円  
・情報整備積立資産取崩し額 3,000千円(②)  
・当期に受け入れた助成金では、当期分のソフトウェア費用1,470千円を賄えないため、寄付金を充当することとする。

※3 公3事業 団体要覧2022年度版(印刷費 600冊・2,600千円)リニューアル、『助成団体年報(白書)』刊行(印刷費 600冊・500千円)

公3事業 応募ガイド2種・2022年度版発行 600冊・1,904千円、販売諸掛りを含む当期計上印刷費 2,889千円(寄贈分300冊+当期販売200冊)  
・販売諸掛り データベース調査費1,681千円+通信運搬費475千円-WEB回答費用削減620千円

※4 当期に受け入れた指定寄付の使用分

2,810千円(③) + 過年度積み立て分の取崩し6,190千円(④) - {当期分ソフトウェア取得1,470千円-減価償却費 1,109千円(⑤)}

+新研究会 助成金 1,000千円=9,639千円

・当期に受け入れた指定寄付の使用分 2,810千円(③)=当期受取助成金 1,000千円+当期受取寄付金1,810千円  
・過年度積み立て分の取崩し 6,190千円(④)=新情報システムプロジェクト積立資産取崩額3,190千円(①) +情報整備積立資産取崩し額 3,000千円(②)  
・減価償却費 1,109千円(⑤)=前々期(2020年度)取得分521千円+前期(2021年度)取得分294千円+当期取得分 294千円  
・減価償却費 1,109千円(⑤)=前々期(2020年度)取得分521千円+前期(2021年度)取得分294千円+当期取得分 294千円